



# かけこう通信

令和6年度 第8号  
令和6年12月13日  
島根県立三刀屋高等学校  
掛合分校発行(文責:小川)

## 雲南市民生児童委員協議会の全員研修会で講演しました

10月28日(月)に雲南市古代鐵歌謡館ホールで行われた雲南市民生児童委員協議会「全員研修会」において、講演講師として招かれました。「民生委員・児童委員は、人々がその地域で安心し、その人らしい自立した生活が送れるよう常に住民の立場に立ち、身近な相談支援者として活動をしています。今年度は『児童生徒を取り巻く課題や環境の変化を知る』ことをテーマとし、掛合分校の学校運営や生徒の活動等を学び合い、支援を必要とする人へ情報提供するために計画しました。」という趣旨で声がけしていただきました。

約120名の参加者を前に、「『時代が掛高(カケコー)に追いついてきた!』～閉校の危機を乗り越えて～」と題して、生徒数の減少や公立高校の再編計画など、近年の高校を取り巻く状況を説明し、掛合分校がこれらの問題や課題を解決するために取り組んだ、教職員全員が生徒全員を教える「本物の少人数教育」と生徒一人ひとりの自尊感情を育む「本物の地域密着」を両輪とした分校の教育活動について紹介しました。

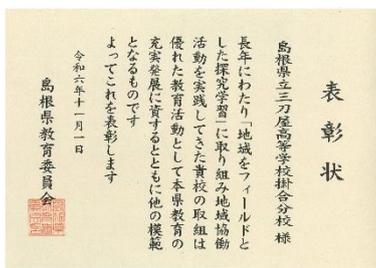


この題目は、昨年11月11日に行った創立70周年記念式典後の記念生徒発表において、発表した3年生がまとめたスライド資料から引用しました。

参加された委員の皆様からは「掛高の様子がよくわかった」「生徒一人ひとりに向き合う先生方の努力がうかがえ、魅力的な学校であると感じた」「分校の現状や存在意義について理解できた」など多くの感想をいただきました。講演の機会をご提供いただきありがとうございました。

## 令和6年度優れた教育活動表彰を受賞しました

11月1日(金)しまね教育の日に、サンラポーむらくもで行われた「令和6年度教育功労者及び教育優良団体表彰式、優れた教育活動表彰式並びに優秀指導者表彰式」において掛合分校の教育活動が島根県教育委員会より表彰されました。



『創立以来、地域に根差し、「地域とともにある学校」を標榜しながら教育活動を行ってきた。そしてこれまで、地域の大人たちとの関わりを深めながら、地域を知り、地域の課題解決のための具体的な提案を行う「地域をフィールドとした探究学習(PBL)」の実践を進めてきた。令和4年度に2年生が取り組んだ「掛合分校がうんなんのお米を応援するプロジェクト」においては、地域の営農組合やアドバイザー等に協力いただいた。地域協働体制を構築することで、専門家からプロの視点で継続的な指導を受けることが可能となり、探究学習の持続可能性が高まると同時に、地域の関係諸機関にとっても価値のある取組となった。また、生徒を対象としたアンケートでは、主体性や地域貢献意識が高まったと回答する割合が大きく上昇しており、プロジェクトを通して生徒の主体性や地域貢献意識が育まれていることが分かった。こうした取組は、本県の教育の充実・発展に資するものである。』と評価され表彰されました。ありがとうございました。

## 『月刊高校教育12月号』(学事出版)に紹介されました

11月13日(水)に学事出版株式会社から発売された「月刊高校教育2024年12月号」において、掛合分校の沿革や特色、校長の経営方針や経営の工夫などを紹介していただきました。全国の特徴ある高校を紹介される「ちょっと拝見 学校訪問」というコーナーです。

演劇同好会に所属した一昨年の卒業生たちの活躍が縁でこの原稿執筆の依頼がありました。

はじめの2ページ分を掲載します。



# 1年生が波多神社秋の例大祭(はやしこ)に参加しました



11月14日(木)1年生が波多神社秋の例大祭(はやしこ)に参加しました。当日は朝の冷え込みに比べ、日中には汗ばむほどの日差しを受けるほど晴天に恵まれました。

1年生は地域をフィールドにした探究学習のなかで掛合町内5地区のそれぞれに課題解決策を検討していますが、波多地区では、この秋祭りのPRポスターを制作しました。はやしこには「波多囃子(はやしこ)保存会」を中心に、地元小中学生と、波多地区で育った方々、さらに波多地区出身者のつながりだけではなく、3年前から掛合分校1年生も毎年呼んでいただいています。

学校から波多交流センターまで移動し、それぞれの役に従って着付けしてもらい着替えました。普段着慣れない、伝統で使われてきた色鮮やかな衣装を大事に身につけさせてもらいました。

12時前にいよいよ出発。学校でも少しばかり太鼓の練習をしましたが、生徒たちは実際のゆっくりした歩みのなかで、伝統文化や波多の町並みなど地域の雰囲気を感じ、楽しみながら練り歩きました。

ゴール地点の波多神社では地域の方からよいはやしこが奉納できたと仰っていただき、参加した生徒たちには疲労感に加え、少し安堵の表情がうかがえました。終わったあとはこの日の空のようにみんながすがすがしい笑顔だったことが印象的でした。伝統文化や地域の思いを実感し、充実した一日となりました。



## 文化祭を行いました

11月15日(金)、16日(土)に文化祭を行いました。

1日目、生徒全員が終日講堂にて過ごしました。保護者や地域の皆様にも多数ご来校いただき、生徒たちの活躍ぶりを見ていただきました。

2日目、校舎内外のいたるところで、生徒による企画・展示をし、PTAや宇山営農組合、キッチンカー、パン業者等による販売活動もさかんに、保護者や卒業生、旧職員、地域の皆様ほか多数ご来校いただき、にぎやかな一日でした。

生徒たち・教職員のすてきな笑顔や生き生きとした表情をたくさん見ることができました。また、参加した皆さん、楽しませていただきありがとうございました。お疲れさまでした。

2日間で全校生徒数を上回る延べ99名のご来校がありました。たいへん感謝しております。当日の内容は次のとおりです。



### <1日目>

- オープニング
- 生徒研究発表
  - 1年「地域学習発表」
  - 2年「台湾研修旅行を終えて」
  - 3年「地域創造研究発表」
- ピプリオバトル
- 映画鑑賞「メロスたち」
- 掛合太鼓披露(1年生、郷土芸能同好会)

### <2日目>

- 生徒会企画「たからさがし」
- フリー企画

- 1年「フォトスポット」
- 2年「喫茶」
- 3年「フォトスポット」
- 授業作品展示(書道・美術)
- 委員会企画・展示(図書、保健・生徒会、交通、ボランティア、文化)
- 部活動等企画・展示(ESS、パソコン、デッサン・イラスト、商品開発、家庭クラブ、みなふれ大作戦)
- 販売(生徒手作り、宇山米、PTA、キッチンカー、パン屋さん)
- ステージ企画
  - UTaBuメンバー+有志による音楽祭ステージ
- 各種表彰・閉会式